毎週 火曜日・金曜日(祝祭日に当たるときは翌日発行) 発行人

大 分 県

印刷所

丸徳印刷㈱

(定価 一箇年 三万七千八百円)

	平成二十年	日 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	(農道整備)	平二〇	· 四・二四まで	
人り目りま	第一九五三号	曜				,
プルフルハス		金大分見	大分県告示第二百五十六号			
	四月四日		森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第二十九条の規定により、	7号)第二十九	条の規定により、	次のとおり農林水
		産大臣	産大臣から保安林に指定する予定である旨通知があった。	回囲知があった	ō	
		77	平成二十年四月四日			
				大分県知事	広瀬	勝貞
告示			保安林予定森林の所在場所			
県営土地改良事業計画変更の概要の縦覧		:: 	由布市庄内町五ケ瀬字平谷一八五一番一、字松群一八五二番二、字狸穴一八九〇番一、	田一、字松群一	八五二番二、字狸	穴一八九〇番一、
指定予定保安林(二件)			八九一番一			
指定施業要件変更予定保安林(五件)		···· 1	指定の目的			
急傾斜地崩壊危険区域の指定		五	水源のかん養			
道路位置の指定		五三	指定施業要件			
公告		1	立木の伐採の方法			
土地改良区の役員の就退任		… 五	主伐に係る伐採種は、定めない。			
公共測量の終了		····六	○ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町	でる立木は、当	該立木の所在する	市町村に係る市町
			村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。	剛以上のものと	する。	
		(→)	三 間伐に係る森林は、次のとおりとする。	こする。		
		2	立木の伐採の限度			
大分県告示第二百五十五号			次のとおりとする。			
土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第八十七条の三第一項の規定により、	条の三第一項の規定により、	次の (	「次のとおり」は、省略し、その関係書類を大分県農林水産部森林保全課及び大分県中	・	農林水産部森林保	全課及び大分県内
県営土地改良事業の計画を変更するので、同条第六項にお	同条第六項において準用する同法第八十七条の二		部振興局並びに由布市役所庄内庁舎及び由布市役所挾間庁舎に備え置いて縦覧に供する。)	田布市役所挾間	.庁舎に備え置いて	縦覧に供する。)
第八項の規定により、次のとおり変更後の県営土地改良事業の計画	業の計画の概要を縦覧に供する。	うる。 	***************************************			
なお、変更後の県営土地改良事業の計画の概要に意見のあるもの	あるものは、縦覧期間満了の日ま		大分県告示第二百五十七号			
でに知事に対し意見書を提出することができる。		森林	森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第二十九条の規定により、次のとおり農林水	八号) 第二十九	条の規定により、	次のとおり農林も
平成二十年四月四日		産大臣	産大臣から保安林に指定する予定である旨通知があった。	日通知があった	0	
大分県知事	広瀬勝	貞	平成二十年四月四日			
事業名地区名縦	覧 期 間 縦覧場	所一	保安林予定森林の所在場所	大分県知事	広瀬	勝貞
(農業用用排水施設整備) 大野西部地区 平二〇·県営中山間地域総合整備事業	四・ 四から 豊後大野市役所		旨邑0目り 佐伯市鶴見大字有明浦字甚平谷一○三八番一	八番一		
一つり目言せし	7	_				

平成二十年四月四日

大分県報 (告示)

土砂の流出の防備

指定施業要件

立木の伐採の方法

次の森林については、 主伐は、択伐による。

字甚平谷一〇三八番一(次の図に示す部分に限る。)

その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない

主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町

村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする

縦覧に供する。 森林保全課及び大分県南部振興局並びに佐伯市役所及び佐伯市役所鶴見振興局に備え置いて 「次の図」及び「次のとおり」は、 省略し、その図面及び関係書類を大分県農林水産部

#### 大分県告示第二百五十八号

る旨通知があった。 九条の規定により、次のように農林水産大臣から保安林の指定施業要件を変更する予定であ 森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十三条の三において準用する同法第二十

平成二十年四月四日

大分県知事 広 瀬 勝

貞

1 指定施業要件の変更予定保安林の所在場所

日田市大字花月字水無二四○四番一、二四○四番

2 保安林として指定された目的

土砂の流出の防備

3

変更後の指定施業要件

立木の伐採の方法

次の森林については、主伐は、択伐による。

字水無二四○四番一(次の図に示す部分に限る。)、二四○四番三

その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市

間伐に係る森林は、次のとおりとする

立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

指定施業要件の変更予定保安林の所在場所

る。)、三九二七番、三九二九番、三九三一番、三九三三番から三九三五番まで、三九 三八番一、四〇四八番二、大字小山字赤松ケ尾一八三七番、字ヨシビ河内一九四八番 一、三九二一番二、三九二二番・三九二六番(以上二筆について次の図に示す部分に限 一、一九四八番三、字西山一九六三番二、一九六四番一、一九六四番八、一九六四番 日田市大字花月字ウトカイ二六五九番一三、大字羽田字北向三九一九番、三九二一番

2 保安林として指定された目的

九、字枯松一九六八番二、一九六八番三

水源のかん養

3 変更後の指定施業要件

立木の伐採の方法

主伐に係る伐採種は、定めない

町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市

間伐に係る森林は、次のとおりとする。

立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

「次の図」及び「次のとおり」は、 省略し、その図面及び関係書類を大分県農林水産部

森林保全課及び大分県西部振興局並びに日田市役所に備え置いて縦覧に供する。)

大分県告示第二百五十九号

九条の規定により、次のように農林水産大臣から保安林の指定施業要件を変更する予定であ 森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十三条の三において準用する同法第二十

る旨通知があった。

平成二十年四月四日

大分県知事 広

瀬

勝

貞

指定施業要件の変更予定保安林の所在場所

日田市大字三和字博多石二一一四番六、字塩井川二一一一番一、二一一一番二、二一一

番四、二一一一番五

保安林として指定された目的

水源のかん養

変更後の指定施業要件

立木の伐採の方法

主伐に係る伐採種は、 定めない

村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町

間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

(「次のとおり」は、省略し、その関係書類を大分県農林水産部森林保全課及び大分県西

部振興局並びに日田市役所に備え置いて縦覧に供する。

#### 大分県告示第二百六十号

る旨通知があった。 九条の規定により、次のように農林水産大臣から保安林の指定施業要件を変更する予定であ 森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十三条の三において準用する同法第二十

平成二十年四月四日

指定施業要件の変更予定保安林の所在場所

大分県知事 広 瀬 勝

本七八五番、耶馬溪町大字山移字要ケ平五九五二番、 る。)、耶馬溪町大字福土字三ツ葉山七四二番(次の図に示す部分に限る。)、字風呂ノ 部分に限る。)、本耶馬渓町落合字楠迫七○七番、七一○番(次の図に示す部分に限 原迫五七二二番、五七二四番、五七二五番、五七二七番、耶馬渓町西谷字小迫四二三六番 一、四二三七番一、字赤禿五三六一番一・五三六一番三(以上二筆について次の図に示す 中津市三光臼木字岩宇土一八三九番、一八四〇番、一八四四番五、本耶馬渓町東谷字石 五九五三番一、五九五六番、五九五

保安林として指定された目的

七番一、五九五八番

土砂の流出の防備

変更後の指定施業要件

立木の伐採の方法

次の森林については、主伐は、択伐による。

貞 馬渓支所及び中津市役所耶馬溪支所に備え置いて縦覧に供する。) る旨通知があった。 九条の規定により、 大分県告示第二百六十一号 森林保全課及び大分県北部振興局並びに中津市役所、中津市役所三光支所、 3 2 1 2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十三条の三において準用する同法第二十 平成二十年四月四日 「次の図」及び「次のとおり」は、 保安林として指定された目的 指定施業要件の変更予定保安林の所在場所 変更後の指定施業要件 次のとおりとする。 土砂の崩壊の防備 日田市大字羽田字熊ノ尾七一四番、 に限る。)、五九五六番、五九五七番一、五九五八番 七八五番、字要ケ平五九五二番・五九五三番一(以上二筆について次の図に示す部分 について次の図に示す部分に限る。)、五七二四番、五七二五番、字小迫四二三六番 村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 ・四二三七番一・字赤禿五三六一番一・五三六一番三・字楠迫七〇七番・七一〇番 立木の伐採の方法 間伐に係る森林は、次のとおりとする。 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。 (以上六筆について次の図に示す部分に限る。) 、字三ツ葉山七四二番、字風呂ノ本 町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町 字岩宇土一八三九番・一八四〇番・一八四四番五・字石原迫五七二二番 間伐に係る森林は、次のとおりとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市 主伐は、択伐による。 次のように農林水産大臣から保安林の指定施業要件を変更する予定であ 省略し、その図面及び関係書類を大分県農林水産部 七一六番、 大分県知事 七二〇番一、七二〇番二 広 瀬 中津市役所本耶 勝 (以上四筆 貞

平成二十年四月四日

 $\equiv$ 

四

次のとおりとする。 立木の伐採の限度

1 指定施業要件の変更予定保安林の所在場所

字羽田字二ツ尾一二一六番 日田市大字高瀬字目串八〇一五番二、八〇一七番、 八〇二一番一、八〇二四番一、 大

2 保安林として指定された目的

土砂の流出の防備

3 変更後の指定施業要件 立木の伐採の方法

主伐は、択伐による。

町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市

間伐に係る森林は、 次のとおりとする。

立木の伐採の限度

次のとおりとする。

「次のとおり」は、省略し、その関係書類を大分県農林水産部森林保全課及び大分県西

部振興局並びに日田市役所に備え置いて縦覧に供する。

# 大分県告示第二百六十二号

る旨通知があった。 九条の規定により、 森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十三条の三において準用する同法第二十 次のように農林水産大臣から保安林の指定施業要件を変更する予定であ

平成二十年四月四日

大分県知事

広 瀬 勝

貞

1 指定施業要件の変更予定保安林の所在場所

宇佐市・玖珠郡九重町 (以上一市一町国有林。 次の図に示す部分に限る。)

2 保安林として指定された目的

水源のかん養

変更後の指定施業要件

3

立木の伐採の方法

次の森林については、主伐に係る伐採を禁止する。

宇佐市・玖珠郡九重町(以上一市一町国有林。次の図に示す部分に限る。)

次の森林については、択伐による

宇佐市(国有林。次の図に示す部分に限る。)

その他の森林については、

(4)(3)主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市 主伐に係る伐採種を定めない

町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

間伐に係る森林は、次のとおりとする。

立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

<u>-</u>: 指定施業要件の変更予定保安林の所在場所

宇佐市(国有林。次の図に示す部分に限る。)

2 保安林として指定された目的

名所又は旧跡の風致の保存

3 変更後の指定施業要件

立木の伐採の方法

次の森林については、主伐に係る伐採を禁止する。

(2)次の森林については、択伐による。 宇佐市(国有林。次の図に示す部分に限る。)

宇佐市(国有林。次の図に示す部分に限る。

(3) 町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市

間伐に係る森林は、 次のとおりとする。

立木の伐採の限度

次のとおりとする。

 $\frac{\Xi}{1}$ 指定施業要件の変更予定保安林の所在場所

玖珠郡九重町(国有林。次の図に示す部分に限る。)

2 保安林として指定された目的

変更後の指定施業要件

土砂の流出の防備

3

立木の伐採の方法

次の森林については、択伐による

玖珠郡九重町(国有林。次の図に示す部分に限る。)

その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない

(2)

- (3)町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 間伐に係る森林は、 主伐として伐採をすることができる立木は、 当該立木の所在する市町村に係る市 市町村 大 字 字 所 在 地 地 番
- 次のとおりとする。
- 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
- 保安林として指定された目的

2

四

指定施業要件の変更予定保安林の所在場所

玖珠郡九重町(国有林。次の図に示す部分に限る。)

公衆の保健

変更後の指定施業要件

3

- 立木の伐採の方法
- (1)次の森林については、主伐に係る伐採を禁止する。 玖珠郡九重町(国有林。次の図に示す部分に限る。)
- (2)次の森林については、択伐による。

玖珠郡九重町(国有林。次の図に示す部分に限る。)

- (3)町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市
- 間伐に係る森林は、 次のとおりとする。
- 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

町役場に備え置いて縦覧に供する。) 役所に、三及び四については大分県農林水産部森林保全課及び大分県西部振興局並びに力 重町役場に、二については大分県農林水産部森林保全課及び大分県北部振興局並びに宇佐 県農林水産部森林保全課、大分県西部振興局及び大分県北部振興局並びに宇佐市役所及び 「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を一については大分

# 大分県告示第二百六十三号

項の規定により、 急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律 急傾斜地崩壊危険区域として、 (昭和四十四年法律第五十七号) 第三条第 次のとおり指定する。

平成二十年四月四日

大分県知事 広 瀬 勝 貞

> 称 域 指 の 定 名 区 小畑 田代 本 非 末 市 渓町 大分市 下戸次 東屋形 小畑 大遠 長畑 分)、五○四番二、五○五番から五○七番まで及び五一 部(標柱三号から五号までを順次結んだ線の西側の部 んだ線の東側の部分)、五〇三番二、五〇四番一の一 五〇一番二、五〇三番一の一部(標柱一号と二号を結 部分)、五三九一番、五三九六番及び五四三四番一〇の五三八九番の一部(標柱一号と二号を結んだ線の南側の 番二、五三八二番一から五三八二番九まで及び五三八三 五三七八番まで、五三八〇番、五三八一番一、五三八一 五三四六番四、 一番、五三六四番から五三六八番まで、五三七五番から 部 (標柱一号と二号を結んだ線の南側の部分) 五三五七番一、五三五七番二、五三六〇番、 五三五四番一、五三五四番二、五三五六 五三六

## 大分県告示第二百六十四号

ように道路の位置を指定した。 建築基準法 (昭和二十五年法律第二百一号)第四十二条第一項第五号の規定により、 次の

大分県知事

広

瀬

勝

貞

平成二十年四月四日

→ Hil	左び九
二 別第 九 一	指定番号
六番二並びに同番地先里道四、二○○五番三、二○○五番三及び二○○五番 放出○○五番 放出○○五番 がに回番地先里道 を見郡日出町大字藤原字西金	指定位置
平 : : : : : :	指定年月日
〜 五 四・メー ○六ト ○ ル	道路の幅員
四 八 メ ー 九	道路の延長

#### 告

〇公

土地改良区(大分市)から、 土地改良法 (昭和二十四年法律第百九十五号)第十八条第十六項の規定により、 退任役員及び就任役員の氏名及び住所について次のとおり届出 享保井路

大分県報

(告示・公告)

月月
一十年四月四日

があった。平成二	平成二十年四月四日った。	平成二十年四月四日	上 東 神 田 和 敏 田 和 敏   上 東 神 田 和 敏   上 東 神 田 和 敏   上 東 神 田 和 敏   上 東 神 田 和 敏   上 東 神 田 和 敏   上 東 東 神 田 和 敏   上 東 東 南 和 歌   上 東 東 南 和 歌   上 東 東 南 和 歌   上 東 南 和 和 歌   上 東 和 和 歌   上 東 和 和 歌   上 東 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和	☆ 「大子日京1516世の二 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――
(退任役員)	員)	大分県知事 広 瀬 勝 貞	火 保 雅 史	欠
役 名	氏名	住		
	予 E		—— 測量法(昭和二十四年法律	和二十四年法律第百八十八号)第三十九条において準用する同法第十四条第二
理事	増 野 隆 夫	大分市大字鬼崎六一九番地	項の規定により、次のとおり	ッ大分市稙田新都心中央土地区画整理組合理事長から公共測見
"	佐藤男也	" 大字横瀬二六二九番地	終了した旨の通知があった。	終了した旨の通知があった。
"	池辺雅美	" 大字横瀬八○番地	平成二十年四月四日	て子具田軍
"	高山幸人	" 大字田原一○○三番地	一作業の種類	7.多男矢事
"	久 保 雅 史	" 大字小野鶴一○五七番地の一	公共測量(基準点測量)	
"	関 金次郎	" 大字小野鶴三三四番地	二 作業の地域	, and a second s
"	秦康雄	" 大字市四六三番地	三 作業の終了日 プタコナラコの一音地域	**
監事	小 野 和田留	由布市挾間町鬼崎二二〇番地	平成十九年九月三十日	
"	佐藤格	大分市大字田原九五九番地の二		
"	安 東 和 男	" 大字上宗方三七八番地の三		
(就任役員)	旦()			
役 名	氏名	住		
理事	小 野 和田留	由布市挾間町鬼崎二二○番地		
"	三ヶ尻 通 泰	大分市大字横瀬二〇四八番地の一		
"	秦野久	" 大字横瀬二九四番地		
"	工藤長生	" 大字田原一三三番地		
"	関清彦	" 大字小野鶴三三七番地		
"	安東和男	" 大字上宗方三七八番地の三		
"	秦康雄	" 大字市四六三番地		